

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和2年9月8日
発信課	社会教育課
担当者	稲垣
連絡先	電話 25-7190 (内線 8+6327)
	F A X 25-8210
	E-mail shakaikyoiku@city.asahikawa.lg.jp

分類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日程	月 日() ~ 月 日()
発表項目 (行事名)	成年年齢引下げ後の「旭川市成人を祝うつどい」の 対象年齢等について
概要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>1 趣 旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民法改正に伴い令和4年4月1日より成年年齢が18歳に引き下げられるが、引下げ後も、式典の対象年齢は現行どおり20歳とする。また式典内容は、成人式ではなく、人生の節目である20歳を祝い激励する行事とし、これにふさわしい式典名称に変更する。 <p>※詳細は別紙のとおり</p> <p>2 問合せ先</p> <p>旭川市教育委員会社会教育部社会教育課</p>
添付資料	有 ・ 無 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当たってのお願い	
備 考	別紙 成年年齢引下げ後の「旭川市成人を祝うつどい」の対象年齢等について

成年年齢引下げ後の「旭川市成人を祝うつどい」の対象年齢等について

民法の改正に伴い、令和4年4月1日より成年年齢が18歳に引き下げられる。これを受け、令和5年1月以降に開催する旭川市成人を祝うつどいの対象年齢等について、次のとおりとする。

1 対象年齢： 20歳（現行どおり）

（理由）

- （1）20歳は18歳と比較して、学生や社会人としての経験を積むことにより、社会の規範を深く理解し、より強い自覚を持って社会に貢献できるようになっているとともに、飲酒・喫煙等の制限がなくなり、成人としての自覚を改めて促す機会としてふさわしく、大きな節目の年齢であると言えるため。
- （2）18歳を対象とした場合、受験や就職準備時期と重なり、本人や家庭の負担が大きく、出席者の減少につながると考えられるため。（開催時期を夏などに変更すればこの問題は解消されるが、市民アンケートでは8割以上の方が1月の開催を希望している。）
- （3）20歳は、高校等を卒業後、式を機会に同窓生が集まり交流を深める時期としてふさわしく、式典終了後の同窓会の開催なども見込まれるため。
- （4）高校在学中であることが多い18歳に比べて、振袖を着て参加するという機運が形成されやすく、和装文化の継承にも寄与するため。
- （5）成年年齢引下げ後に18歳を迎える学生の保護者へのアンケート調査で、約65%の方が20歳での開催を希望しているため。
また、市内の各地域まちづくり推進協議会委員へのアンケート調査で、約90%の方が20歳での開催が妥当と回答しているため。
- （6）全国の中核市対象のアンケート及び道内の主要都市対象のアンケートのいずれにおいても、対応方針を決定している市の全てが、20歳を対象とする予定と回答している。

2 式典内容： 成人式ではなく、人生の節目である20歳を祝い激励する行事

20歳は、高校等を卒業後に一定の経験を積むことで社会の規範を深く理解し、強い自覚を持って社会に貢献できるようになる時期であり、また飲酒や喫煙等の制限がなくなり成人であることを改めて自覚する機会でもある。

式典は、こうした人生の節目とも言える20歳を迎えたことを旭川市として祝うとともに、成人であることの自覚を改めて促し、激励する内容の行事とする。

3 式典名称： 「旭川市20歳のつどい」等に名称を変更

2の式典内容を踏まえ、これにふさわしい式典名称に変更する。

参考 1 対象年齢について

(1) 国の有識者会議の報告書

平成30年9月に設置された、国の「成年年齢引下げを見据えた環境整備に関する関係府省庁連絡会議－成人式の時期や在り方等に関する分科会」が、各種アンケート結果や関係者へのヒアリング等をもとに、令和2年3月に「成人式の時期や在り方等に関する報告書」をとりまとめている。

アンケートや委員の意見等では、対象年齢として20歳とするのがよいの回答が最も多くなっている。

(報告書の概要)

①対象年齢として何歳がふさわしいか

- ・国が平成30年11～12月に若者及びその親の世代5,000人を対象に行った世論調査(回答数2,760人)

	18歳	19歳	20歳	21歳	その他
若者(16～22歳)	341 (18.9%)	135 (7.5%)	1,295 (71.9%)	11 (0.6%)	20 (1.1%)
その親世代(40～59歳)	330 (34.4%)	60 (6.3%)	527 (55.0%)	6 (0.6%)	35 (3.7%)

- ・全国高等学校PTA連合会が平成30年12月～翌年1月にPTA3,963団体を対象に行ったアンケート調査(回答数2,183団体)

18歳	19歳	20歳	21歳	こだわりなし
580 (26.6%)	262 (12.0%)	1,173 (53.7%)	19 (0.9%)	149 (6.8%)

- ・(公財)日本財団が平成30年12月に全国の17～19歳の若者を対象に行った意識調査(回答数800人)

18歳	20歳	その他
23.9%	74.0%	2.1%

②対象年齢に関する意見

報告書では、有識者会議での意見交換の「要約」として、「18歳にすべきとの意見と20歳にすべきとの意見の双方が出されたが、これまでと同様に20歳の方を対象として実施するという意見が多数であった」とされている。

(18歳とする理由)

- ・ 成年となったことの自覚を促すための機会として、できるだけ早いほうがよい。
- ・ 何年か経ち18歳が成人という認識が定着すれば、18歳での成人式が自然である。
- ・ 制服での参加等によって家庭の経済的負担が軽減する。 など

(20歳とする理由)

- ・ 社会経験を積むことで、社会の規範をより深く理解し、より深い自覚を持って社会に貢献できるようになるため、意義深い式となる。
- ・ 本人や家族も含めて落ち着いた環境で成人を祝うことができ、家族、旧友、地域社会とのつながりをしっかりと確認することができる。
- ・ 地域を離れた人が成人式を機会に帰省し同窓生と交流することで、Uターンへのモチベーションが生まれる。
- ・ 飲酒や喫煙は20歳まで禁止されており、20歳で大人として扱われる環境が整う。
- ・ 18歳の1月に実施した場合、多くが受験や就職の準備等で時間的・精神的・経済的余裕がないため、出席者が少なくなる。
- ・ 18歳とすると、成年年齢引下げ直後の成人式には18歳から20歳までの新成人が参加することになり、主催者が混乱する。 など

(2) 旭川市が行ったアンケート調査

- ① 旭川市教育委員会が、平成30年11月に、成年年齢の引下げ後に18歳を迎えることになる中学1、2年生の保護者5,383人を対象に、成人式の在り方等に関するアンケートを行った。
(回答数3,570名)

その結果、対象年齢として20歳とするのがよいとの回答が最も多くなっている。

問. 成年年齢引下げ後、成人式の対象としてふさわしいと思う年齢は？

18歳	19歳	20歳	その他・無回答
864名 (24.2%)	121名 (3.4%)	2,308名 (64.6%)	277名 (7.8%)

(18歳とする理由)

- ・成年年齢が18歳だから
- ・地元にいるので参加しやすいから
- ・制服で参加すれば経済的だから など

(19歳とする理由)

- ・高校を卒業して同窓会等を開くタイミングとしてふさわしいと思うから
- ・18歳だと受験で忙しく、20歳だと成年年齢から離れているから など

(20歳とする理由)

- ・高校を卒業して同窓会等を開くタイミングとしてふさわしいと思うから
- ・飲酒や喫煙が可能となるのが20歳だから など

- ② 旭川市教育委員会が、令和2年6月から8月にかけて、市内14の地域まちづくり推進協議会の委員を対象に、対象年齢についてのアンケート調査を行った。(回答数83名)

その結果、対象年齢として20歳とすることが妥当との回答が最も多くなっている。

問. 対象年齢を20歳のままとすることについて

賛成	反対	どちらでもよい
74名 (89.2%)	6名 (7.2%)	3名 (3.6%)

(3) 令和2年 旭川市成人を祝うつどい実行委員会のメンバーからの意見

令和2年の旭川市成人を祝うつどい実行委員会の最終会合で、対象年齢についての意見交換を行った。全体としては、対象年齢として20歳とするのがよいとの意見が大勢を占めた。

(18歳に肯定的な意見)

- ・出席率を高める点からは、皆が地元に残っている18歳がよいのではないか。
- ・全員が飲酒できない18歳で行ったほうが、落ち着いた式典になるのでは。

(18歳に否定的、20歳に肯定的な意見)

- ・18歳だと受験や就職準備に重なり家計の負担が大きく、出席率も下がるので、20歳がよい。
- ・18歳だと同窓会的な意味合いが薄れるので20歳がよい。お酒も飲めるし経済効果もあると思う。
- ・18歳だとやんちゃなものも多く落ち着いた式になりにくい。
- ・飲酒・喫煙など全てが許される20歳を対象にした方が大人になった意識を実感できる。
- ・18歳だと制服での参加となり、振袖を着る機会がなくなるので、20歳がよい。
- ・18歳を対象とした場合、成年年齢引下げ直後の式の際に、3学年合同での実施となるのはイヤだ。

(4) きもの業界からの要望

平成30年12月に、20歳の祝典国民推進会議（代表：日本きもの連盟会長）より旭川市長と旭川市議会議長に対し、長年の慣行として定着している20歳を対象年齢とするようにとの要望書が提出されている。

(5) 中核市及び道内主要都市へのアンケート調査

令和2年6月に、金沢市が全国の中核市を対象に、また苫小牧市が道内の主要都市を対象に、成人式の在り方等に関するアンケートを行った。

調査時点で対応方針を決定している市の全てが、20歳を対象とする予定であると回答している。

問. 成年年齢引下げ後、式典の対象年齢は何歳とする予定か？

①全国の中核市を対象とする調査（回答数56市）

20歳	20歳以外	検討中
30市 (53.6%)	0市 (0.0%)	26市 (46.4%)

②道内の主要都市を対象とする調査（回答数17市）

20歳	20歳以外	検討中
5市 (29.4%)	0市 (0.0%)	12市 (70.6%)

参考2 決定に至るプロセスについて

対象年齢等の決定に当たっては、以下のプロセスを経ている。

平成30年11月	成年年齢引下げ後に18歳を迎える学生の保護者へのアンケート調査
令和2年2月19日	令和2年成人を祝うつどい実行委員会委員からの意見聴取
令和2年6～8月	地域まちづくり推進協議会委員へのアンケート調査（14地区）
令和2年7月3日	社会教育委員会議からの意見聴取
令和2年8月11日	教育委員会会議での審議・決定
令和2年9月8日	経済文教常任委員会への報告，一般公表